

事務事業名	いちごまつり支援事業			担当	産業部 農政課 園芸畜産係		
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			増補版施策名	V-6 各種地域資源をつないだ「真岡ブランド」づくり	
施策名	1	農業の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業		
関連個別計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰延（開始年度 H18 年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	真岡市補助金等交付規則						
予算科目	1. 一般会計	6. 農林水産業費	1. 農業費	4. 園芸特産費			
事業概要	「いちご生産量日本一」という地域資源を生かし、本市の知名度アップとブランド力の向上を目的とし、農・商・工業者が一体となり、平成18年度から開催している。 事業主体 いちごまつり実行委員会 会場 二宮コミュニティセンター（H28年度～） 内容 いちご狩り 1,500名募集 参加費 大人1,500円（中学生以上） 小人500円（小学生以下から1歳） 乳幼児無料（1歳未満） 各種模擬店及び交流イベント						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 30年度実績 ・補助金交付事務及びいちごまつり実行委員会事務局 31年度計画 ・30年度と同様	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移								
	名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
	ア 補助金額	千円	1,000	1,000	1,000	1,854	1,300		
	イ 実行委員会予算額	千円	3,270	3,471	3,567	4,283	3,655		
	ウ エ オ								
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 ・いちご狩り申込者及びハウス提供農家	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移								
	名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
	ア いちご狩り申し込み人数	人	4,579	3,237	4,506	2,853	2,434		
	イ いちご狩りハウス提供農家数	人	18	21	23	22	19		
	ウ エ オ								
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） ・いちごまつりの開催による知名度アップ	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移								
	名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
	ア いちごまつり参加人数	人	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000		
	イ ウ エ オ								
	④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） ・「いちご生産量日本一」の真岡市のPR及びいちご販売額の増加	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
ア 真岡市を訪れた観光客数		人	2,865,612	2,912,127	2,990,649	2,960,527	30,000,000		
イ いちご栽培面積		ha	148.1	146.3	144.1	140.8	140.8		
ウ いちご販売高		億円	73.4	76.9	80.3	81.1	81.1		
エ いちご生産量	t	6,865	7,047	7,111	7,059	7,059			
オ									
(2) 総事業費の推移									
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	
			一般財源	千円	1,000	1,000	1,000	1,854	1,300
			事業費計(A)	千円	1,000	1,000	1,000	1,854	1,300
人件費			正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4
			延べ業務時間	時間	580	580	580	580	580
			人件費計(B)	千円	2,430	2,409	2,407	2,418	2,418
			トータルコスト(A)+(B)	千円	3,430	3,409	3,407	4,272	3,718

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	「いちご生産量日本一」という誇れる地域資源を生かし、本市の知名度アップとブランド力の向上を目的として、農・商・工業者が一体となり、平成18年度に旧二宮町で「いちごまつり」が開催された。平成21年3月の合併後も継続して開催している。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成18年度に「県の誇れる町づくり事業」の補助金を導入して開催した。平成22年度から会場を二宮運動場から二宮コミュニティセンターに移動し開催している。各種イベントや模擬店に多数の来場者があり盛大に開催している。 平成27年度は、消費税増税に伴う委託料等の値上げもあり、運営費の面から、いちご狩り料金の値上げを実施した。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	・いちご生産者から、いちご狩りをするまでの間、うどん粉病やダニ対策等のハウス管理をすることが難しい。という意見が寄せられている。

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 県内外から多くの来場者があり、本市の知名度アップとブランド力の向上が図られており、市の施策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 県内外から多くの来場者があり、本市の知名度アップとブランド力の向上を図るためには重要な事業であり、公共関与をすることは妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 県内外から多くの来場者があり、本市の知名度アップとブランド力の向上を図るためには適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある いちご狩りに対する応募者は、募集人員を大きく上回りPR効果があるので向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない いちごまつり支援事業を廃止することは、いちごまつり開催に支障をきたすので、廃止・休止はできない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ （仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 最小限の補助であり、削減余地はない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 最小限の人件費であり、削減余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 一部補助で協賛金やいちご狩り参加料も徴収しており、公正公平である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し（ <input type="checkbox"/> ：目的妥当性 <input type="checkbox"/> ：有効性 <input type="checkbox"/> ：効率性 <input type="checkbox"/> ：公平性） <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							